新潟市政だより

発行所　新潟市役所　電話代表2111番
編集人　鈴木敏一郎
印刷人　文明堂印刷所　新潟市西堀前通4　電話8128番
毎月一回5日発行
価格　一部3円

就任のことば

新潟市長　村田三郎

去る四月三十日の選挙によって三度新潟市長に当選の栄誉を担いましたことは、まことに感激に堪えない処でございまして、これから四年間重ねて新潟市発展のため、市民の皆様と共に渾心の力を傾けて市政に専念できますことは、光栄であると同時にその職責の重いことを痛感する次第でございます。

顧みれば去る昭和二十二年、大方市民の御支持を得、選ばれて市長の席を汚がしましてから二期八年に亘って、皆様と苦楽をともにしながら、戦後の困難を乗り越え、政界、財界の激動に会の誘致を機会に観光新潟の第一線に、おくれず、地方自治確立の先駆として、新潟市の躍進を期して参りました。その間の足あとを見れば、国民健康保険制度の確立と、これに伴う保健施設、病院、母子寮等の建設、下水道工事の断行と併せて道路、緑地帯の整備による都市美の造成、学制改革による各学校の新、増、改築、消防組織の自治体への移管拡充、市営住宅の建築、市営競馬の誘致、港湾の分離と市庁舎の拡充並びに部課の改廃等数えあげれば数々の問題がありますが、これらの問題は一応の解決を見ているのでございまして、この点二十六万市民としてこれほど喜ばしいことはございません。

しかしながら、裏日本の雄都としての「大新潟」への構想は、以上をもってことたれりとは決して考えて居ないものであります。

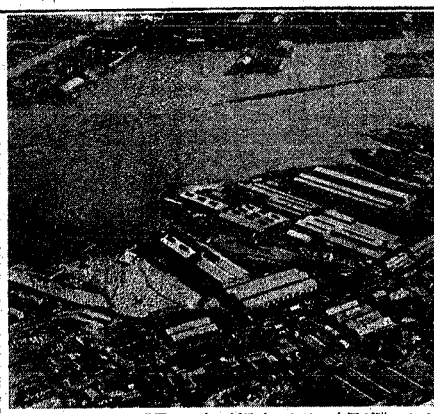
幸い昨年来懸案の港湾整備と無理のない港の一元化などを早急に解決の方向に持ち込み、また新市域の交通網を整備拡充し、三五、一七、五五、七五七)として近代的大工場の誘致を一層強力に推し進め失業対策から見た遊休労働力の吸収も考慮しながら、分六厘(前回九割〇分四厘)のやや良という投票率で投票が行われました。

その結果市民の審判は最高三一六四票最低一五二票の候補者得票数となって現われ、法律の定めるところの当選決定の相当の年月と不断の努力を必要とするのでございますが、これらのことがらは、市民の経済力や、市の財政とにらみ合せつつ明朗公正な市政の運営に当りたいと存じている次第でございます。

県、市首長が改まりますとともに、県、市議会の議員も改選されましたが、県市民の新しい息吹きによって盛り上げられた、これらの執行機関、議決機関とも虚心坦懐ご相談申し上げ、また学識経験者の助言も仰ぎ、市民のよりよき支援を頂いて、住みよい新潟、立派な新潟の建設に努めたいと存ずる次第でございます。

三度市長に当選の重責を与えられたこの機会に以上申述べまして就任のことばと致します。

(写真、三度市長に当選の村田三郎氏)



港とともに発展して来た新潟市である。市民が港によせる関心は極めて深いが、港を中心とした工場地帯の発展も目ざましく河口を挟んで並ぶ工場の生産は逞しい。しかしもっと港をよくし多数の大型外国船舶を迎え入れ、より一層生産を高め新潟市の発展を期したい。

(写真は東新潟の工場街と港口)

新潟市議会議員の定員44 議会議員決る

新潟市議会議員の選挙は去る三十日、市長選挙と同時に行われ、市民を代表する議会機関として今後四年間市政の重要な面を担う市議会議員が選ばれました。

定員四十四名に対し百四名の候補者が立ち、二週間に亘って激しい選挙運動が展開されましたが市民もまた最も身近な選挙として深い関心を示し、当日の確定有権者十四万三千百九名(男六七、三五、七五七)投票者十四万三千百九名(男六七、三五、七五七)投票率九割〇分四厘(前回九割〇分四厘)のやや良という投票率で投票が行われました。

その結果市民の審判は最高三一六四票最低一五二票の候補者得票数となって現われ、法律の定めるところの当選決定者は次の諸氏でございます。

(敬称略)

藤田友治	真壁松太郎	渡辺政吉	石原雄一
大石末蔵	田中松一	安藤賛雄	小原康幹
川原乙松	熊木徳一	山富歳弘	河野平勉
吉川治	若槻藤吉	皆川喜代	渡部重雄
堅田米吉	猪股新平	坂井ヨシ	倉田勇照
瀬谷			

白井正吉　村山勇一郎　坂井一元　青木松男　外川丈夫　大塚長四郎　小島喜蔵　渡辺浩太郎　渡辺癌照　黒井松蔵　渡辺喜一

田村慶栄　塩谷勇作　若月一三　小石栄作　結城藤作　矢部京一郎　長谷川辰蔵　林弘二　渡辺文平　加藤大輔

(届出受付順)

鉄筋コンクリートの素晴らしい校舎

新潟校鏡淵校工事始まる

事議も決定県県

市の発展に伴う学童の増加は深刻な校舎、教室の不足となって現われ昭和二十八年九月には桃山小学校を、本年一月には有明台小学校を新築開校されたことはいわゆる新興市域の地域的な発展に応えたものでありますが、周辺の異常な発展は当然都心の人口密度にも大きく影響して、既設校舎の教室不足、その老朽化も大きな問題として見逃がすことのできない状況になってきました。

そこで市はこの点を重く見て、児童が増加して教室が不足となり、しかも老朽の著だしい新潟校と鏡淵校を改築して校舎の危険から学童を守り、この不足となった教育の現和二十八年九月には桃山小学校を、本年一月には有明台小学校を新築開校されたことはいわゆる新興市域の地域的な発展に応えたものでありますが、周辺の異常な発展は当然都心の人口密度にも大きく影響して、既設校舎の教室不足、その老朽化も大きな問題として見逃がすことのできない状況になってきました。

そこで市はこの点を重く見て、児童が増加して教室が不足となり、しかも老朽の著だしい新潟校と鏡淵校を改築して校舎の危険から学童を守り、この不足となった教育の現和二十八年九月には桃山小学校を、本年一月には有明台小学校を新築開校されたことはいわゆる新興市域の地域的な発展に応えるとともに、児童収容の緩和がはかられて来ました。

以下この二つの学校のあらましを記して見ましょう。

新潟小学校

これは市の中央部にありこの辺は新潟市発祥の地と言われていますので古くから教育の盛んな所で、その老朽化も古く、建築以来既に四十三年を経過しその老朽振りは全く著だしく、危険校舎と言われて来ました。昔の領主も、この地役を防ぐなど、こうしたにくい」を植えたりして、保安林の育成事業を強力に推し進めています。

新潟市のように砂丘海岸の長いところは全国でも珍らしく、また全国でも砂丘地帯の荒廃しているところも珍らしいといわれていますが、それだけに市民にとって保安林が大切であることは言うまでもありません。

北村一男氏の知事就任に伴う参議院議員地方区補欠選挙の投票は五月十五日行われます。

二院制度の我国の国会において参議院の果す役割は極めて重要であるに拘らず、これが選挙はとかく低調であると言われています。事実新潟市の場合で見ると二十二年四月の第一回は五八、三%、二十五年六月の第二回は六一、四%、二十八年四月の第三回は六一、二%とあまりかんばしくない投票で終っています。

今回は

参議院議員選挙

投票日五月十五日

突に伝わる任期しかも残さない補欠選挙でしかも静かに心配されています。この際市民の皆様は地方選挙に示された熱意をそのままこの参院選挙に持込んで、好結果の終了を見るよう期待されています。

選挙が行われたあとであります。

海岸線

松林や砂山を大切に！みんなで守ろう

新潟市の海岸一帯は、昔から強い西北の風によって飛砂をさえぎり砂を堆積して丘を作り、そこに松林を植えて飛砂の害が甚だしくにぎやかさを植え付けて砂丘の安定をはかってきました。又人家に近いところには黒松を植えてその地役を防ぐなど、こうしたにくい」を植えたりして、保安林の育成事業を強力に推し進めています。

新潟市のように砂丘海岸の長いところは全国でも珍らしく、また全国でも砂丘地帯の荒廃しているところも珍らしいといわれていますが、それだけに市民にとって保安林が大切であることは言うまでもありません。

※

北村一男氏の知事就任に伴う参議院議員地方区補欠選挙の投票は五月十五日行われます。

二院制度の我国の国会において参議院の果す役割は極めて重要であるに拘らず、これが選挙はとかく低調であると言われています。事実新潟市の場合で見ると二十二年四月の第一回は五八、三%、二十五年六月の第二回は六一、四%、二十八年四月の第三回は六一、二%とあまりかんばしくない投票で終っています。

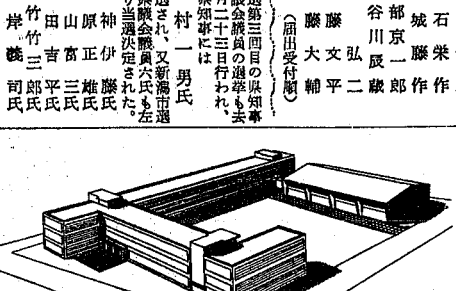
今回は

参議院議員選挙

投票日五月十五日

突に伝わる任期しかも残さない補欠選挙でしかも静かに心配されています。この際市民の皆様は地方選挙に示された熱意をそのままこの参院選挙に持込んで、好結果の終了を見るよう期待されています。

選挙が行われたあとであります。



新潟小学校（上）　鏡淵小学校（下）

図より出来上り

その設計図を見ると、鉄筋コンクリート三階建が主で、周囲を校舎でかこみ、中央に中庭をとり、これを屋外運動場とし、また環境において、七、五〇〇坪が予定されています。

これは旧白山駅の構内であった鉄道用地の払下げをうけたもので、昭和二十八年度に整地工事を出来上る予定になっています。

この学校の改築事情も大都市において、こうした広い敷地に恵まれた小学校は、全国的にも珍らしく、完成の上は新潟小学校は、全国的にも珍らしく、完成の上は新潟市における一つの自慢がふえる訳です。

この第一期工事も新潟県の区域内であって二校分の工事ですが、敷地の点では新潟小学校とは逆で、非常に恵まれ、鉄筋コンクリート三階建の校舎でかこみ、中央に中庭をとり、これを屋外運動場とし、また環境において、七、五〇〇坪が予定されています。

これは旧白山駅の構内であった鉄道用地の払下げをうけたもので、昭和二十八年度に整地工事を出来上る予定になっています。

この第一期工事も新潟県の区域内であって二校分の工事ですが、敷地の点では新潟小学校とは逆で、非常に恵まれ、鉄筋コンクリート三階建の校舎でかこみ、中央に中庭をとり、これを屋外運動場とし、また環境において、七、五〇〇坪が予定されています。

これは旧白山駅の構内であった鉄道用地の払下げをうけたもので、昭和二十八年度に整地工事を出来上る予定になっています。

この学校の改築事情も大都市において、こうした広い敷地に恵まれた小学校は、全国的にも珍らしく、完成の上は新潟小学校とは逆で、非常に恵まれ、鉄筋コンクリート三階建の校舎でかこみ、中央に中庭をとり、これを屋外運動場とし、また環境において、七、五〇〇坪が予定されています。

これは旧白山駅の構内であった鉄道用地の払下げをうけたもので、昭和二十八年度に整地工事を出来上る予定になっています。

この学校の改築事情も大都市において、こうした広い敷地に恵まれた小学校は、全国的にも珍らしく、完成の上は新潟小学校とは逆で、非常に恵まれ、鉄筋コンクリート三階建の校舎でかこみ、中央に中庭をとり、これを屋外運動場として使用されています。

この新校舎もまた鉄筋コンクリート三階建を主体とし、外装内部などは新潟校と大同小異ですが、敷地の西方約半分を屋外運動場とし、屋内運動場を中心として教室などが建てられる点で、新潟校とはまた違った感じのものが建築されようとしています。

鏡淵小学校

にありますので、現在ここに一ピニコート仕上げをほどこし、完成の暁は白亜の学校がとりあげられた殿堂として市民にまみえる訳ですが、この計画には白亜市の教育界、建築界を動員して調査研究が進められ、教室等延面積三六七、四五四坪)は本年九月三十日までに、敷地が非常に狭いこと、などの特殊事情を充分考慮して建物が配置され、又立体的な校舎を建てることになっています。